

目次

まえがき	マダドナーめぐみ	
第21回日本語教育連絡会議日程		i
参加者名簿		ii
〈論文〉		
行動志向の授業設計—communicativeからmetacommunicativeへ—	矢沢理子	1
ベオグラード大学における日本語ポートフォリオ作成の試み	淵上真由美、和田沙江香	9
地域と作る演劇と日本語教育—まほろば国際プロジェクトI・II—	Gehrtz三隅友子	17
留学生の就職意識—理系と文系を比較して—	袴田麻里	27
日本語学習と異文化理解—ケルン日本文化会館での実践から—	岩澤和宏	33
語用論と臨界期(3)：年齢が語用論的能力習得に及ぼす影響	川手ミヤジェイエフスカ恩	40
多文化キャンパスでの欧米系留学生のネットワーキング構築について	隈本・ヒーリー順子	53
JGRを用いた多読の実践と語彙学習 三上京子・原田照子・山形美保子・酒井真知子・宮崎妙子・中野てい子		59
自然談話における「モノダカラ」について	蓮沼昭子	69
少年愛、やおい、ボーイズラブ	マダドナーめぐみ	79
学習者による日本人ゲストの活用	若井誠二	84
“ポスト420時間時代”の日本語教師養成—大学生レポートが示唆する課題—	佐々木倫子	93
日本語教育における手習い歌の意義	蓮沼啓介	104
海外における初級学習者のための体験交流活動型コースデザイン	仁科陽江	108
CEFR実践と日本語学習ビリーフおよびストラテジーの変化 —BALLとSILLの調査結果から—	奥村三菜子	121
「国際武道大学別科専修課程における会話授業」(待遇表現の観点から)	黒羽友子	131
中級クラスのスピーチ活動におけるテーマ選択の問題	一宮由布子・井田尚美	138
介在的状況の表現—日本語とスロヴェニア語の対照から—	重盛千香子	147

日本語とセルビア語の視点の相違に関する一考察 —対照言語学の必要性について—	ディヴナ・トリチコヴィッチ	155
ハンガリーにおける教材作成—Candoタスクを中心として—	角田依子 柳坪幸佳	162
〈機関報告〉		
国際交流基金ケルン日本文化会館機関報告	岩澤和宏	167
ボン大学東洋アジア学研究所東洋アジア言語部門日本語科	奥村三菜子	169
カレル大学哲学部東アジア研究所日本研究学科	三上 京子	173
ターンチチ・ミハイ高校 日本語授業	赤石恵理子	175
国際交流基金ブダペスト日本文化センター	柳坪幸佳	176
カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学 日本学研究科、東洋言語文化基礎課程日本学研究コース	若井誠二	178
ベオグラード大学日本語・日本文学専攻課程概要(2009/2010)	山崎佳代子	182
チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学教育学部 日本語教育学科機関報告 2009~2010 年度	高橋知也	183